

第686回建設技術講習会のポイント



技術革新の加速化により 建設事業の未来が変わる！

○開催日：令和4年10月12日（水）～10月14日（金）

○開催場所：宮城県仙台市

○テーマ：Society5.0に向けた公共事業における新技術の活用

○主な講義内容

- ・「コロナ後の建設行政と公務員技術者」（（公社）土木学会 谷口博昭前会長）
- ・「i-ConstructionからインフラDXへ」について国土交通本省の講師が体系的に解説
- ・「AIとi-Constructionが切り拓く社会インフラの未来およびMoonshotプロジェクトの展望」
(東京大学 全 邦釘 特任准教授)
- ・「建設業界で進む、生産性向上策への考え方とデバイスの上手な活用方法」を受注者の視点から講義

○現場研修

- ・震災遺構とともに震災の記憶を広く発信！仙台市東部沿岸部の集団移転跡地利活用事業 [仙台市]
- ・高盛土構造で津波被害を軽減！【令和3年度全建賞受賞事業】坂元・山寺復興道路 [宮城県]
- ・ICT技術を活用し、現在、河道掘削中！阿武隈川緊急治水対策プロジェクト [東北地整]

○交流会（参加予定講師）※今後予定が変更する場合があります

- ・（公社）土木学会 谷口講師、東京大学 全講師、（一社）日本建設業連合会 杉浦講師、国道交通省 森久保講師 他